



No. 178

三木市剣道連盟
広報部

2016 (平成28) 年 1
1月～2017 (平成2
9) 年 2月号

2月13日 (月) 発行

- 第63回兵庫県剣道優勝大会結果 (1, 2面)
- 第7回スポーツクラブ21交流小学生剣道大会 (3面)
- 三木市民剣道大会 (4・5面)
- 第63回兵庫県高等学校新人剣道大会 (6面)

○稽古始め／昇級審査
○東播少年育成剣道連盟功労者表彰／昇段者／加西市創立40周年記念大会結果 (7・8面)
◎本紙は三木市剣連HP (<http://mikikenren2011.web.fc2.com/>)でもご覧になれます。PDFでカラー印刷できます。

第63回兵庫県剣道優勝大会 A、Bチームとも一回戦突破

平成28年11月23日 (祝・水) 王子スポーツセンター主競技場で第63回兵庫県剣道優勝大会 (一般の部) が開催された。各市町連盟、企業、剣友会等より102チームが参加。昨年末まで県警剣友会が21連勝し、その内18回が準優勝も県警で圧倒的な強さを誇っている。三木市は過去4回戦まで駒を進めベスト16が最高の成績だ。

Aチームは西本を中心にし

た三木市の若手で組んだ期待のチームで臨む。初戦から強豪関西学院大学OBチーム雄華会、気合が入る。先鋒川人互いにスピード感溢れる試合内容、相手の突きを押さえ面を打つが不十分、残念な分け。次鋒小坂裕、相手の攻めが非常に厳しく自分の技が出ず、振りかぶつての技に手元が上がり小手を打たれ一本負け。動きの良い中堅山口、互いに技を出すのが有効にならず膠着

状態引き分けかと思った瞬間、片手突きが見事に決まる。予想に反しての展開、対で副将小坂将に回る。相手は教員、加古川正心会で活躍した中筋、途中場外反則を取られ、相手は反則一本をねらってくる。



Bチーム：前列左から金井、栗田、河野
後列右から加村、小林、松本

体当たりで二回目の場外かと思われたが主審の「止め」が早く試合続行。「始め」の宣告と同時に相手が面に飛んでくる、返して胴一本あり。慌てた相手小手に来るところ摺り上げ面、二本勝ち。場外反則を免れた後流れがこちらにきた。大将西本、楽になった、余裕の差で二本を取り初戦突破した。

Bチームは志染スポーツ少年団指導者の河野、栗田、金井、と小林隆、松本で一回戦神戸市役所と対戦。先鋒初陣河野、完璧な面返し胴を決めるも後、小手と面を打たれ負けから入る。次鋒試合巧者栗田、相手手元の上がったところを得意の小手、二本目は見